

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ラ・ポール		
○保護者評価実施期間	2026年 4月16日		～ 2026年 4月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16人	(回答者数) 15人
○従業者評価実施期間	2026年 5月 10日		～ 2026年 5月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 7人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 5月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童が希望する活動がスムーズに実行できるように環境設定している	・室内は指定基準以上の面積を確保しています ・室内をメインルーム(静の部屋)、プレイルーム(動の部屋)としてセパレートして児童が認識しやすいように環境を整えたり、パーティションなども活用しています	・今後も子ども達が使いやすい環境を継続していきます ・空間の使い方は子ども達と相談しながら工夫していきます ・掃除や除菌を徹底します
2	子どもの特性を理解して、専門性のある支援を提供できるように社員教育を充実させている	・オンライン研修等を利用して、職員が学習できる環境を設けています。また、研修に参加できなかった職員には資料等を開示して研修内容を共有しています ・研修で学んだ内容を支援に生かし、送迎時などで保護者と共有しています	・オンライン研修など外部研修を利用できる環境を継続していきます ・今後も研修で学んだ内容を職員間で共有して支援に生かしていく体制づくりを徹底していきます
3	独自システムを導入・利用し、個別・全体活動を写真入りで各保護者さまに報告している 日々の子ども達の活動をHP・SNSを通じて写真入りで情報発信している	・その日あった活動内容をHPのブログにて発信している。 ・サービス提供の記録や保護者との連絡等についてはシステムを導入して円滑に行えるように配慮しています	・今後もよりよい連絡体制、情報発信ができるようにする為、児童・保護者・職員と連携を取れるように検討・改善していきます

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の児童館や地域の子どもと交流する環境はありますか	・地域の児童館を利用できるようにはしているが、不定期な利用となっています ・地域での自然散策を活動に取り入れる機会が少なかった	・今後は定期的に利用するよう活動計画に取り入れれたり、イベントを企画するなどして積極的に利用していく ・次年度は地域での自然散策も活動に取り入れて地域の人と交流する環境を増やしていく
2	保護者同士の交流の機会や家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)等、家族も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか	・今年度は新規事業所の開設に伴う職員の人事異動等があり、保護者様向けの研修、情報の提供が難しかった	・次年度は保護者様の要望等に応えられるよう努力していきたい
3	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか	・今年度は新規事業所の開設に伴う職員の人事異動等があり、保護者様の交流の場を持つための企画・実行が難しかった	・次年度は保護者様の要望等に応えられるよう努力していきたい